

《事業者向け》R4年度 放課後等デイサービス自己評価 [集計結果]

事業所名：SOUP

実施年月日：2月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			一人当たりの基準を満たしています活動により、スペース、空間づくりを行っています
	2	職員の配置数は適切であるか	9			規定の職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9			スロープを設置し、すべて段差の無い作りにしております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9			月一度全員参加の会議を行っています。振り返りや引継ぎは毎日行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			今年度からアンケートを実施致しましたので保護者様の意見を把握し、改善していければと思います。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				令和4年3月末からホームページにて公開予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				外部評価の導入は行っておりませんが検討しています
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			コロナ渦でしたので内部研修を主に行い、リモートで講習等受けております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			アセスメントを定期的に行い保護者様と面談を実施しニーズに沿って会議を行い計画書を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2		一部のお子様で使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			ミーティング等で意見を出し合いながら作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			プログラムが重複しない様、お子様の様子、特性に合わせたプログラムを立案しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1		平日、長期休暇に応じてプログラムを決定し支援を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2		様々な経験を積めるよう個別、集団での活動を組み合わせ活動計画しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			その日の利用児童の様子等を職員間で共有し行動を予測しながら配慮する点を話し合い、役割分担を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			支援終了後に職員間で様子を共有して、反省点等を話し合い次につなげています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			利用日に個別経過記録を作成しております。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			定期的にモニタリングを行い、会議等で見直しの必要性を判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9			朝の会の日直、おやつ準備・片付け等、役割を持って貰える様な活動を取り入れています。時季に沿った行事を行い、制作物を作る活動等も行っていきます。また畑で野菜を育て調理し食育につなげています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1		児発管とその子に一番詳しいものが参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9			学校や保護者様から下校表等を頂き、調整し、毎月利用予定表を配布し、メール、line、電話、送迎時 連絡帳にて調整を行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4		児童発達支援事業所等と情報共有しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	2		そのような利用者がまだおりません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2		研修は受けておりませんが助言は頂いております。研修も受けていきたいと考えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		6	3	コロナ禍により地域との交流は難しいですが長期休みを利用して社会体験できるよう支援しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			連絡帳や送迎時にその日の出来事等を伝えています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	2		送迎時や面談時、連絡帳を通じてご相談があった際には、助言をさせていただきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			契約時に重要事項、契約内容等を説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			相談を受けた際は面談等で出来る限りの支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	4	コロナ禍で出来ませんでした。ご希望が多いようであれば開催致します。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			苦情があった際には管理者が速やかに対応し、会議等で話し合いながら解決できるよう取り組んでいきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			毎月、予定表、おたより等を配布し、ホームページにも掲載しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	9			個人情報管理の研修等を行って十分注意しながら運営しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			視覚的に分かりやすいように、写真や文字などを書いたりして説明しています。 保護者様には、連絡帳や直接の会話でお伝えしています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		7	2	現状では行えておりませんが、今後行事等を開催し地域の方にも放課後等デイサービスの事を知って頂ければと思っています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			感染症や緊急時の対応については契約時に保護者様に説明しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			避難訓練は年二回実施しております。防災館へ年一回行っています。
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			虐待防止マニュアルを作成し、研修等を行っています。職員のセルフチェックも行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9			契約時に説明をしています。また、個別支援計画書にも記載をしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9			医師の指示書は依頼してませんが、保護者様の情報提供に基づいて対応しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			事例集を共有し、ヒヤリハットを記録しています。